

当社研究開発センターにおける「JOMOプラネットスクール」の開催について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、去る9月19日、埼玉県戸田市にある当社研究開発センターにおいて、地元の戸田市立新曾小学校(所在地:埼玉県戸田市新曾南二丁目、校長:西田康子、以下「新曾小」)の児童などを対象とした「JOMOプラネットスクール」を開催いたしました。
2. 「JOMOプラネットスクール」は、天体観測を通じて自然科学に興味をもってもらうことを目的として2006年から年2回程度の頻度で行っているもので、今回で6回目となります。
3. 当日は、天候に恵まれませんでした。が、当社の研究員たちがこの季節の星空の様子や天体望遠鏡について解説をした後、参加者たちは、月球儀の工作(注)を行い、精密に描かれた月面の様子に見入っていました。
(注) 月周回衛星「かぐや」の観測データをもとに国立天文台が制作しているペーパークラフト。
4. 「JOMOプラネットスクール」の概要は次のとおりです。
 - (1)開催日時:2008年9月19日(金)18:30~20:30
 - (2)場所:研究開発センター(埼玉県戸田市新曾南三丁目)
 - (3)参加者:約50名(新曾小の児童やその保護者、当社社員家族)
 - (4)内容:天体に関する説明、観察等
5. 当社は、各事業所における地域貢献活動に取り組んでおり、プラネットスクールのほか、自然観察教室や理科教室、製油所見学会など、地域からの開催要望に積極的に対応しております。

以上

● 【参考資料】「JOMOプラネットスクール」の様子

